

平成 22 年度 (2010 年度)

つどう・つながる・つちかう みらいへの行動力
豊中型国際教育でめざすもの



豊中市国際教育推進協議会・豊中市教育委員会

《豊中型国際教育推進の経緯》

平成18年度(2006年度)～20年度(2008年度)

豊中型国際教育の提案

1. 国際理解教育から未来の地域づくりの担い手育成の教育へ

2. 豊中における『国際』を総合的につなげるシステムづくり

3. 異文化を背景に持つ子どもたちが尊重される地域づくり

平成21年度(2009年度)～22年度(2010年度)

豊中型 国際教育の実践と ネットワークづくり

平成23年度(2011年度)～

豊中 型国際教育の可視化と普遍化

ESDで育てたい生きる力

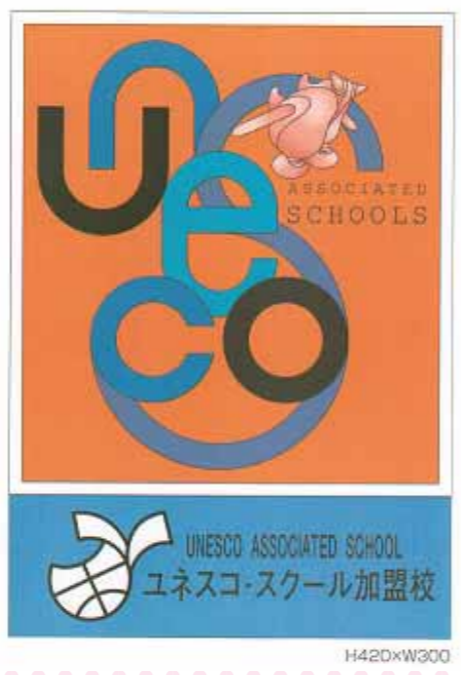
つどう・つながる・つちかう 未来への行動力 豊中型国際教育

- 学識経験者
- 環境政策室
- 豊中市立幼稚園
- 国際教育推進中核校
- とよなか国際交流協会
- 豊中市立小・中学校教育研究会
(多文化共生と在日朝鮮人教育/
帰国児童生徒教育・国際教育)
- 豊中市在日外国人教育推進協議会
- 豊中市教育委員会

ユネスコスクール

ユネスコスクールを活用した国際教育

平成21年(2009年)上野小学校・新田小学校、平成22年(2010年)第十一中学校がユネスコスクールに認定。平成23年(2011年)3月現在、桜井谷小学校が申請中。ユネスコスクール認定後は、ESDの考えを取り入れ、主体的な実践行動により、持続可能な社会の実現を担う子どもの育成を進めている。



ユネスコスクール加盟校に贈られる看板

韓国との交流

平成22年(2010年)1月 韓国教職員訪問団の豊中市訪問に続き、同年夏季、交流のあった4校から教職員が韓国を訪問し、日本の伝統文化の紹介や授業参加などをおして交流を深めた。



韓国での授業風景

フレンドシップスクール

▼ 新田南小学校長と韓国元虎(ホウォン)初等学校長フレンドシップスクール提携調印式



▲ 韓国巨済市菊山(ククサン)初等学校を訪問 上野小学校長と菊山初等学校長

多文化共生

韓国・朝鮮ことばとあそびのつどい ハギハッキョ



うえのワールドミュージアム

多文化フェスティバル インターナショナルカフェ



多文化フェスティバル 子どもワークショップ

国際教育フォーラム
コーディネーター



園田学園女子大学教授
堀田 博史 さん

福田 将裕 さん
豊中市国際教育推進協議会会長

豊中国推協が考える
ESD

◆ ESDを核にした教育の構築

- 国際理解教育から国際教育へ
- 国際社会で生きていく人材育成
- 身の回りの諸問題と世界へのつながり

中木 常雄 さん
フレンドシップスクール提携校長

フレンドシップスクール
から

◆ 広い視野と主体的な行動力の育成

- コミュニケーション、多文化共生
- 海外学校とWebシステムで交流
- 協働での教材研究

金宣浩(私ソホ)さん
韓国教職員訪問団副団長

韓国菊山初等学校の
ESD

◆ 教職員・児童の変容
日韓で取り組めるESD

- 国際教育で他国との盛んな交流
- 英語活動カリキュラム
- 多文化・環境教育を軸にしたESD

久岡 淳一 さん
海外交流実践校校長

韓国教職員招へい
プログラム

◆ 本プログラムから生まれ
た交流、カリキュラムへの
位置づけ

- 全クラスの授業公開
- 言葉が通じなくても心は通じる
- 韓国の教育、文化の違い

榎井 縁 さん
とよなか国際交流協会事務局長

地域人材からみるESD

◆ 地域リソース活用とつな
がる力

- 地域と学校の連携による居場所づくり
- 地域人材の発掘(発見)
- サポーターとしてのソーシャルワーク

金生遵(私セジユン)さん
渡日児童生徒相談員

子どもの立場からの
ESD

◆ 幼・保・小・中・高各学校段
階における子ども目線で
考えたESD

- 生活に必要な日本語力の獲得
- 国際教室でつながる子ども

豊中市国際教育フォーラム 豊中型国際教育とは ～ESDで育てたい生きる力～

日時：平成23年(2011年)2月26日(土)
会場：すてっぷホール

韓国招へいプログラム参加者による報告



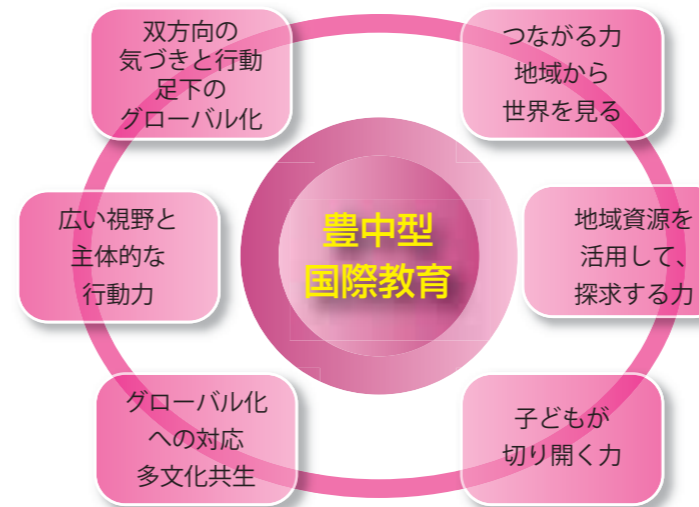
ナスカによる
ペルー民族舞踊

ククサン
菊山初等学校長はインターネットでフォーラムに参加



堀田教授によるまとめ

6つのキーワード



ESDを主軸に育む生きる力 根っことなる力



多文化共生 その素地となる力

豊中型国際教育に向けて(1)

…加速のための国際教育フォーラム…

学校現場で再現できる状態を可視化

- 教育委員会 ⇒ 仕組みづくり 教育課程に根付く支援
- 学校現場 ⇒ キーワードをカリキュラムに位置づける

豊中型国際教育に向けて(2)

規準の作成 たとえば…

- ㊦ 自国や他国の歴史・文化・社会などについて調べ、分析したことを論述できる
- ㊦ 豊中市のグローバル化に気づき、地域から世界を見ることができる
- ㊦ 自然事象や社会的事象に関する様々な情報や意見をグラフや図表などから読み取ったり、これらを用いて分かりやすく表現できる

